

ポリエステル／ポリプロピレン二層構造編地の機能性評価

「測定・分析技術」

「研究機関/研究者」 素材応用技術支援センター ◇古畑 雅弘、橋詰 史則
「委託先」 第一マーケティング株式会社

■ 目的

ポリエステルとポリプロピレンの二層構造編地による「汗をかいても快適な素材」を試作し、その機能性に関する評価試験を行い、製品開発を支援する。

■ 研究内容

- 1 各種素材による二層構造編地の試作
- 2 二層構造編地の機能性評価
 - ・通気性試験
 - ・接触冷温感試験、保温性試験
 - ・拡散乾燥試験
 - ・摩擦抵抗力試験(ベタツキ評価)

■ 研究成果

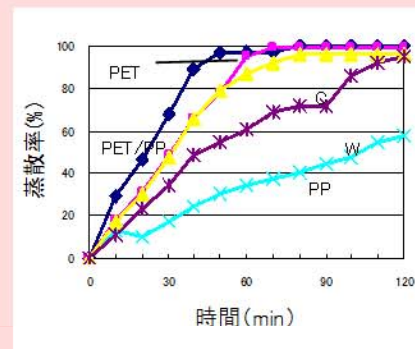
- 1 疎水性であるポリエステルとポリプロピレンを二層構造編地にすることで、高い吸水速乾性が得られることを確認した。
- 2 JIS以外の機能性評価法や独自の測定法の考案など、快適性評価の技術蓄積が図られた。

■ 成果の展開

- 1 夏物衣料やアウトドア衣料の製品化
- 2 吸水速乾性を活かした医療用資材や生活資材への展開
- 3 快適性評価方法の確立(ベタツキ評価)



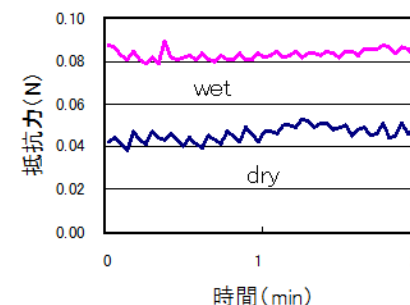
【撥水性】



【拡散乾燥性】



【摩擦抵抗力試験】



【PET/PP摩擦抵抗力】